



篠小だより

～学ぶ つながる 篠原の子～

令和8年4月30日



5月号

〒222-0022 横浜市港北区篠原東三丁目27番1号

Tel045-401-9532

新! ボランティア元年

校長 岩元 カオリ

さわやかな風が吹き渡り、木々の若葉が日ごとに緑を色濃くしています。子どもたちも少しずつ新しい学校生活になじんてきたようです。

今年度、篠原小学校では様々な教育活動で保護者ボランティアを募集します。保護者の皆様、ぜひ、皆様の力を貸してください。

昨年3月、本校ではPTAを解散しました。しばらくして聞こえてきたのは「学校、どうしているのかな。」という保護者の皆様の声でした。いつでも授業参観OK、と聞きはしたものの、何も無いのに学校には行きにくい、だけどPTAが担っていた数々の役割を手放した学校は、きちんと動いているのだろうか、とつまりは学校を心配する声だったのです。

今、学校は人の手・人の目を必要としています。篠原小では現在、学級の先生の人数は確保できていますが、子どもたちのニーズに合ったよりよい教育活動をするためには、多くの人手が必要です。常にずっと必要、というわけではないのですが、ここぞというとき大人の手がたくさんあると進めやすい学習活動があります。保護者の皆様、ご多用とは思いますがどうぞボランティアをしに学校においでください。そのついでに、お子さんの様子をプチ授業参観して行ってください。(地域の皆様にも広げていきたいと思っています。)

すでに1年生の給食配膳や3年生のまちたんけんの見守りでご協力をいただき始めました。また、これまでもあった登下校の見守りや読み聞かせなど図書館でのご協力、昨年度立ち上がった保護者ボランティア団体「しの活!クラブ」の活動も子どもたちの心と体の守り育てる取組で、大変ありがたく、心強く思っています。さらに、これまで以上に多くのボランティアに来ていただくことで

○学校は大人の手を借りることで、安心して充実した教育活動を行うことができる

○保護者様は参観日とはまた違う、普段着のクラスの雰囲気を知ることができる

少しだけ、お時間とお手間をお貸しいただくことで、Win-Winの関係を、より強固に築いていけるのではないのでしょうか。今後も体カテストやミシン学習などで、どしどしボランティアを募集していく予定です。ご都合のつく日程で、興味のある分野がありましたら、ぜひお声をあげてください。

自分の家族や担任以外にも「自分を大事にしてくれる大人がいる」と実感することは、この篠原のまちで育っていく子どもたちにとってかけがえのない安心感となることでしょう。その思いは、自信となり、次の目標にチャレンジする新たな力となっていきます。どうぞ皆様、ご理解とご協力をよろしく願います。

ご来校の際は、保護者証(学年別カラー名札)とはき物をお忘れなくお持ちください!

